

令和8年度（2026年度）

公立鳥取環境大学

海外帰国生徒特別選抜
社会人特別選抜
私費外国人留学生選抜

学生募集要項



公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

■ 環境学部 環境学科 ■ 経営学部 経営学科

入試に関する
問い合わせ先

入試広報課 〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

Tel 0857-38-6720

URL <https://www.kankyo-u.ac.jp>

E-mail nyushi@kankyo-u.ac.jp

FAX 0857-38-6709

令和8年度（2026年度） 公立鳥取環境大学

海外帰国生徒特別選抜
社会人特別選抜
私費外国人留学生選抜

学 生 募 集 要 項

自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等による不測の事態により、試験期日や選抜方法を変更する可能性があります。
その場合は本学ホームページに掲載しますので、出願・受験前に必ず確認をしてください。

C O N T E N T S

●アドミッションポリシー	2
●海外帰国生徒特別選抜	3
●社会人特別選抜	5
●私費外国人留学生選抜	7
●出願手続	9
●受験上の注意	12
●合格発表	14
●入学手続	15
●初年度納入金	16
●試験会場案内	17

アドミッションポリシー

「持続可能な社会づくりのための具体的な提案・実践ができる人材の育成」という教育目標のもと、以下のような人を求めます。

1. 環境問題や企業・地域の諸問題に取り組みたい人。
2. グローバルな視点を広げたい人。
3. 基礎的な思考力・行動力や高い教養を身につけたい人。
4. 専門的な知識と思考力・行動力を身につけたい人。

なお、入学にあたっては、「国語」、「英語」、「数学」等の基礎力を身に付けておくことが必要であり、入学後はそれらに裏付けられた論理的思考能力が求められます。

〈環境学部〉

大学での学業を通して「持続可能な社会づくり」のための具体的な提案、実践ができる能力にむすびつく以下のような資質を有した人を求めます。

1. 汎用的な問題解決能力の向上が期待できる人。
2. 地域や世界における環境問題に強い関心を持ち、問題の改善に貢献したいと考えている人。
3. 高等学校での生活において、学業や探究的活動の中に興味・関心を感じ、積極的に課題に取り組んだ経験のある人。

なお、入学にあたっては「持続可能な社会づくり」のための具体的な提案、実践ができる能力の下地として、特に必要とされる「国語」、「理科」、「数学」、「英語」の基礎学力を身につけておくことが望まれます。

〈経営学部〉

「企業などの組織や地域における経営の様々な課題に挑戦し、その解決について具体的に提案・実行できる人材の育成」という目標のもと、以下のような人を求めます。

1. 自らの意思で目標を定め、自身を成長させ続ける意欲を持っている人。
2. 自分を取り巻く集団や地域の課題に、他者と協働して取り組む意欲を持っている人。
3. 論理的に考え、それを適切に表現する力に優れる人。
4. 継続的な学習習慣を身に付け、高等学校卒業時に求められる学力を着実に身につけた人。
5. 知的好奇心に優れ、地域や社会の変化に気づき、探究しようとする姿勢を持った人。

なお、入学にあたっては、高等学校等で「国語」、「英語」、「数学」等の基礎学力を身に付けておくことが必要です。また、社会に関する「地理歴史」や「公民」等の関連科目も大切です。

海外帰国生徒特別選抜

1 募集人員

- 環境学部 若干名
- 経営学部 若干名

2 出願資格

日本国籍を有する者あるいは日本に永住する外国人（在留資格が特別永住者、又は「出入国管理及び難民認定法」第2条の2に規定する別表第2による在留者と認められる者）のうち、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の（１）又は（２）のいずれかに該当する者。

（１） 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育を含む。）を2024年4月1日から2026年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者。

ただし、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者に限る。

（注）文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとは見なさない。

（２） 外国において、上記（１）の学校を卒業した者に準ずるもので、文部科学大臣の指定した者。

（注）文部科学大臣の指定した者の出願資格については、出願開始日の１ヶ月前までに本学入試広報課に問い合わせてください。

3 入学試験日程等

出 願 登 録 期 間	2026年1月9日(金)～1月20日(火)
入学検定料払込期間	出願登録期間内
出願書類郵送締切日	2026年1月20日(火)消印有効
試 験 日	2026年2月12日(木)
合 格 発 表	2026年2月16日(月)
入 学 手 続 締 切 日	2026年2月27日(金)必着

※出願手続きは①出願登録・②入学検定料の支払・③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願を受理することができません。）

【注1】①の期限を過ぎると、入学検定料の支払いができません。必ず期間内に支払いを済ませてください。

【注2】③は、出願登録期間内であれば、本学入試広報課窓口で行うことができます。ただし、事務取扱い時間内（9：00～17：00／土曜日・日曜日・祝日を除く）に限ります。

※出願手續については、9～11ページを参照してください。

4 出願書類等

- （１） 入学志願票（ダウンロード・印刷したもの）
- （２） 顔写真のデータ（出願登録時にアップロード）
- （３） 志願理由書（出願登録時に所定のフォームへ入力し、その後ダウンロード・印刷したもの）
- （４） 出身学校の証明書又は大学入学資格試験の証明書
- （５） 海外帰国生徒身上記録（本学所定の用紙による）
- （６） 日本国籍を有することを証明する書類

※出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を添付してください。

※出願書類については9～10ページを参照してください。

5 選抜方法

提出された出願書類の内容、及び本学の各学部が実施する試験の成績を総合して合否を判定します。

科 目	内 容
小 論 文	与えられたテーマについて解答する
個 別 面 接	1人15分程度の個別面接

6 試験時間割（両学部共通）

2026年2月12日（木）

9：15～9：30	9：30～11：00	11：00～11：50	11：50～12：00	12：00～
注意事項伝達 （15分）	小論文 （90分）	休 憩 （50分）	注意事項伝達 （10分）	個別面接 （1人15分程度）

※面接は受験番号順にそれぞれの学部ごとに実施します。面接終了後は各自帰宅してください。

7 試験会場

公立鳥取環境大学

※試験会場の詳細は17ページに記載しています。

社会人特別選抜

1 募集人員

- 環境学部 若干名
- 経営学部 若干名

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、令和7（2025）年4月1日時点で満23歳に到達しており、就業経験が5年以上ある者。

- （1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和8（2026）年3月卒業見込みの者。
- （2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8（2026）年3月修了見込みの者。
- （3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8（2026）年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

※出願開始日の1ヶ月前までに必ず入試広報課まで問い合わせてください。

3 入学試験日程等

出 願 登 録 期 間	令和8（2026）年1月9日（金）～1月20日（火）
入学検定料払込期間	出願登録期間内
出願書類郵送締切日	令和8（2026）年1月20日（火）消印有効
試 験 日	令和8（2026）年2月12日（木）
合 格 発 表	令和8（2026）年2月16日（月）
入 学 手 続 締 切 日	令和8（2026）年2月27日（金） 必着

※出願手続きは①出願登録・②入学検定料の支払・③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願を受理することができません。）

【注1】①の期限を過ぎると、入学検定料の支払いができません。必ず期間内に支払いを済ませてください。

【注2】③は、出願登録期間内であれば、本学入試広報課窓口で行うことができます。ただし、事務取扱い時間内（9：00～17：00／土曜日・日曜日・祝日を除く）に限ります。

※出願手續については、9～11ページを参照してください。

4 出願書類等

- （1）入学志願票（ダウンロード・印刷したもの）
- （2）顔写真のデータ（出願登録時にアップロード）
- （3）志願理由書（出願登録時に所定のフォームへ入力し、その後ダウンロード・印刷したもの）
- （4）高等学校等調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）
- （5）社会人特別選抜履歴書（本学所定の用紙による）

※出願書類については9～10ページを参照してください。

5 選抜方法

提出された出願書類の内容、及び本学の各学部が実施する試験の成績を総合して合否を判定します。

科 目	内 容
小 論 文	与えられたテーマについて解答する
個 別 面 接	1人15分程度の個別面接

6 試験時間割（両学部共通）

令和8（2026）年2月12日（木）

9：15～9：30	9：30～11：00	11：00～11：50	11：50～12：00	12：00～
注意事項伝達 （15分）	小論文 （90分）	休 憩 （50分）	注意事項伝達 （10分）	個別面接 （1人15分程度）

※面接は受験番号順にそれぞれの学部ごとに実施します。面接終了後は各自帰宅してください。

7 試験会場

公立鳥取環境大学

※試験会場の詳細は17ページに記載しています。

私費外国人留学生選抜

1 募集人員

- 環境学部 若干名
- 経営学部 若干名

2 出願資格

日本の国籍を有しない者（日本の永住許可を得ている者を除く）で、次の（１）及び（２）に該当する者

（１）外国において学校教育における１２年の課程を２０２６年３月３１日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（２）独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（２０２４年度又は２０２５年度実施分）の指定科目（８ページを参照）を受験した者

（注）日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者及び受験年度に卒業見込みの者は、この入試には出願できません。

（注）学部の特願はできません。

3 入学試験日程等

出 願 登 録 期 間	2026年1月9日(金)～1月20日(火)
入学検定料払込期間	出願登録期間内
出願書類郵送締切日	2026年1月20日(火)消印有効
試 験 日	2026年2月11日(水・祝)
合 格 発 表	2026年2月16日(月)
入 学 手 続 締 切 日	2026年3月9日(月)必着

※出願手続きは①出願登録・②入学検定料の支払・③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願を受理することができません。）

【注１】①の期限を過ぎると、入学検定料の支払いができません。必ず期間内に支払いを済ませてください。

【注２】③は、出願登録期間内であれば、本学入試広報課窓口で行うことができます。ただし、事務取扱い時間内（９：００～１７：００／土曜日・日曜日・祝日を除く）に限ります。

※出願手続きについては、９～１１ページを参照してください。

4 出願書類等

- （１）入学志願票（ダウンロード・印刷したもの）
- （２）顔写真のデータ（出願登録時にアップロード）
- （３）志願理由書（出願登録時に所定のフォームへ入力し、その後ダウンロード・印刷したもの）
- （４）履歴書（本学所定の用紙に受験者本人が記入）
- （５）卒業（見込）証明書
- （６）成績証明書（日本の高等学校に相当する学校の学校長が作成した在学全期間の成績証明書）
- （７）日本留学試験受験票の写し
- （８）在留カードの写し（表・裏）〈日本国内に在留している者のみ〉
- （９）パスポートの写し

※出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を添付してください。

※出願書類については９～１０ページを参照し不備のないようにしてください。

5 選抜方法

次に示す日本留学試験の成績、本学が実施する個別面接の成績及び出願書類を総合して可否を判定します。

ただし、日本留学試験の日本語（読解・聴解・聴読解・記述）の成績が250点未満の場合は可否判定の対象としません。

学 部	日本留学試験指定教科・科目	本学が実施する試験科目
環境学部	日本語、数学(コース1又はコース2)、理科(物理、化学、生物から2科目)	個別面接
経営学部	日本語、総合科目	個別面接

※数学、理科及び総合科目は日本語による出題に限りです。

6 試験時間割（両学部共通）

2026年2月11日（水・祝）

9：45～10：00	10：00～
注意事項伝達(15分)	個別面接(1人20分程度)

7 本学が利用する「日本留学試験」の教科・科目・配点

〈環境学部〉

環境学部	教科	日 本 語		数 学	理 科	合 計
	科目	読解、聴解・聴読解	記述	コース1又はコース2	物理、化学、生物から2科目	
	配点	400	50	200	200	

〈経営学部〉

経営学部	教科	日 本 語		総合科目	合 計
	科目	読解、聴解・聴読解	記述		
	配点	400	50		

8 試験会場

公立鳥取環境大学

※試験会場の詳細は17ページに記載しています。

9 私費外国人留学生奨学制度

（1）入学料の減免

私費外国人留学生選抜に合格して本学に入学した者のうち、次の条件を満たしている場合は、入学料の1／3を減免します。

ただし、減免額は入学後に還付するため、減免条件を満たしている場合でも入学料は全額納入してください。

●減免条件：本学が利用する日本留学試験の教科・科目について、得点の合計が配点合計（環境学部：850点、経営学部：650点）の75%以上であること。

（2）授業料の減免

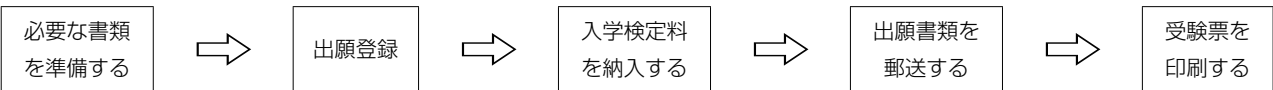
私費外国人留学生選抜に合格し、本学に入学した者のうち、所定の要件を満たしている場合は、授業料の半額を減免（後期授業料の納入免除）します。ただし、前期授業料は納入してください。

出願手続

1 出願手続について

本学は「インターネット出願」を導入しています。出願する際は次の流れにそって、出願登録期間内に「出願登録」から「出願書類の郵送」まで完了してください。

出願にあたっては本学ホームページに掲載している「インターネット出願利用ガイド」を必ず参照してください。



2 入学検定料

17,000円

3 出願方法

(1) 必要な書類等の準備

事前に、出願に必要な次の書類等を準備してください。

※出願書類が日本語又は英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。なお、翻訳は本人又は知人等の個人が行うのではなく、在籍する日本語学校等に依頼し、翻訳を行った者が分かるように作成してください。

出願書類等	摘 要	対象入試
調査書等	- 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 - 高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込みの者は「合格成績証明書」もしくは「合格見込成績証明書」を提出してください。 (免除科目がある場合は当該高等学校の「調査書」または「単位修得証明書」を添付してください。) - 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書や成績通信簿など、それに代わる書類を提出してください。	社会人特別選抜
出身学校の証明書 又は大学入学資格 試験の証明書	- 出身高等学校全期間の成績証明書（出身学校長が作成し、厳封されたもの） - 飛び級・繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されたもの。成績証明書にその事実の記載がない場合には、それを証明する出身学校の作成した書類を提出してください。 - 日本の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校の調査書又は成績証明書（在籍期間も証明されていること）を提出してください。 - 教育制度上、成績証明書に該当するものがない場合は、これに代わるもの（学期ごとの学業評価レポートの写し等）を提出してください。 ※ 写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を出身高等学校から受けた後提出してください。 ※ 記載事項のうち、科目名・成績評価等が符号または略字により表示されている場合は、必ずその説明を添付してください。 - 出身高等学校の卒業証明書又は卒業見込み証明書 - 成績証明書に卒業年月日が明記されている場合は提出する必要はありません。 - 教育制度上、学校教育12年の課程を修了しても卒業証明書に該当するものが発行されない場合は、出身高等学校発行の学校教育12年の課程を修了した証明書を提出してください。 - 出願資格の「文部科学大臣の指定した者」に該当する者については、取得した資格証明書の写し及びその資格試験の成績証明書を提出してください。	海外帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生選抜
志願理由書	- 本学の学部を志願する動機・理由等について400～600字で作成し、出願登録時に所定のフォームへ入力してください。 - 入学検定料の納入後、インターネット出願サイトで「志願理由書」がダウンロードできますので、A4サイズの白紙に拡大・縮小はせずに印刷（片面）したものを提出してください。 ※インターネット出願サイトを開いたまま長時間経過すると、タイムアウトすることがあります。フォームを入力する際は、<u>事前に文書作成ソフト等で作成したものをコピー＆ペーストすることを推奨します。</u> ※作成上の注意事項を「インターネット出願利用ガイド」に掲載していますので、必ず確認してください。 ※志願理由書の提出（郵送）後は訂正、差替えができませんので注意してください。	海外帰国生徒特別選抜 社会人特別選抜 私費外国人留学生選抜

出願書類等	説 明	対象入試
海外帰国生徒身上記録	● 本学所定の用紙（＊） に受験者本人が記入したものを提出してください。	海外帰国生徒 特別選抜
日本国籍を有することを証明する書類	● 以下のいずれか一つを提出してください。 ◆ パスポートのコピー（氏名・本籍・パスポート番号・発行年月日の記載された部分） ◆ 住民票又は住民票の除票	
社会人特別入試履歴書	● 本学所定の用紙（＊） に受験者本人が記入したものを提出してください。	社会人特別選抜
私費外国人留学生選抜履歴書	● 本学所定の用紙（＊） に受験者本人が記入したものを提出してください。	私費外国人留学生選抜
日本留学試験受験票の写し	● 2024年度又は2025年度に受験した際のもの。 ※本学の試験当日はこの受験票の原本を必ず持参してください。	私費外国人留学生 選抜
在留カードの写し（表・裏）	＜日本国内に在留している者のみ＞ ● 日本に中長期滞在できる在留資格及び在留期間を記載した証明書です。 ● 在留カードの表・裏のそれぞれコピーしたものを提出してください。 ※更新等のため出願期間中に在留カードが手元にない場合は、更新前の在留カードのコピーの余白に「更新手続中」の旨を記載して提出し、更新完了後速やかに提出してください。	
パスポートの写し	● 身分事項ページ（氏名・本籍・パスポート番号・発行年月日の記載された部分）をコピーして提出してください。	
顔写真のデータ	● 出願登録時に、出願前3ヶ月以内に撮影した志願者本人の顔写真のデータ（正面・無帽・背景無地で肩から上が鮮明に写っているもの、JPEG方式、100KB以上3MB以下）をアップロードしてください。 ※インターネット出願利用ガイドを参照して不備のないよう準備してください。試験時の本人確認に適さない写真は再アップロードを指示することがあります。	海外帰国生徒特別選抜 社会人特別選抜 私費外国人留学生選抜

（＊）本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。

（2）出願登録

本学のホームページ（URL <https://www.kankyo-u.ac.jp/>）にアクセスし、「インターネット出願」のページより出願登録を行ってください。

（3）入学検定料の納入

入学検定料 17,000 円を（2）の出願登録時に選択した方法で支払ってください。

（4）出願書類の郵送

入学検定料支払い後にインターネット出願サイト「Post@net」へログインし、公立鳥取環境大学の「出願内容を確認」を選択すると、「入学志願票」「志願理由書」をダウンロードできますので、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの白紙に印刷（片面）してください。併せて「封筒貼付用宛名シート」もダウンロードし印刷してください。

入学志願票・志願理由書とその他の書類一式（各入試区分のページの「4 出願書類」欄を参照）を市販の角2封筒（A4 サイズの書類が入る封筒）に入れ、封筒貼付用宛名シートを貼って、簡易書留速達郵便により郵送してください。

海外から出願する場合は、出願書類をすべて封入した上で封筒貼付用宛名シートを貼り EMS（国際スピード郵便）で送って下さい。

●締切日：令和8（2026）年1月20日（火）（消印有効）

なお、出願登録期間中は本学入試広報課への持参も認めます。出願登録、検定料の支払いを済ませ、出願書類一式を取りそろえて下記窓口を持参してください。

【提出先】

公立鳥取環境大学入試広報課

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号 電話：0857-38-6720

※受付時間：9:00～17:00（土曜日・日曜日・祝日を除く）

（5）受験票の印刷

出願期間終了後、試験日の約1週間前までに（2）の出願登録時に登録したメールアドレスに「受験票作成完了メール」が送信されます。メールを受信後、インターネット出願サイト「Post@net」へログインし、「出願内容一覧」より公立鳥取環境大学の「出願内容を確認」を選択すると、「受験票」がダウンロードできますので、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの白紙に印刷してください。

※受験票が文字化けする（文字が重なったりフォントが変わる等）がありますが、記載内容を問題なく読み取ることができれば、そのまま使用して差し支えありません。

受験票は試験当日に必ず持参してください。

なお、試験の3日前になっても「受験票作成完了メール」が届かない時は、本学入試広報課に連絡してください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受け付けることができませんので、十分注意してください。
- (2) 入学検定料の支払い後は、入試区分、志望学部、受験科目、試験会場の変更を一切認めません。
- (3) 出願時に登録した個人情報に変更が生じた場合は、直ちに本学入試広報課へ申し出てください。
- (4) 一度提出された書類は、どのような理由があっても返還しませんのでご注意ください。
- (5) 郵送状況等により、出願書類の追跡が必要となることがあります。郵送時に郵便局の窓口で受け取る「書留・特定記録郵便物等受領証」にお問い合わせ番号が記載されていますので、大切に保管してください。
- (6) 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし次の場合には返還します。
 - ・誤って二重に振り込んだ場合
 - ・振り込んだが出願書類を提出しなかった場合
 - ・振り込んだが出願が受理されなかった場合

5 受験上の配慮を希望する方の出願について

障害、疾病や負傷などで受験上の配慮を希望する場合は、事前に入試広報課へ連絡の上、受験上の配慮申請書（様式は本学ホームページからダウンロード）及び添付書類を出願開始日の2週間前までに提出し相談してください。相談内容によっては検討及び対応に時間を要することがあり、試験当日までに対応できず配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【注意事項】

- ・配慮事項の検討にあたり、必要に応じて申請書の内容を学内関係者に共有します。
- ・本学が必要と判断した場合は、志願者本人又はその立場を代弁できる家族や学校関係者等に連絡することがあります。
- ・配慮事項について、必ずしも希望が通るとは限りません。
- ・この申請は、受験上の配慮に関することが対象です。修学上の配慮を希望する場合は、入学手続完了後に改めて相談してください。（詳細は入学手続書類で案内します）

【申請書に記載する内容】

- ①志願者の氏名・住所・連絡先電話番号・出身学校・志望学部・入試区分・卒業年月・保護者の情報等
- ②障害や疾病等の種類・程度等
- ③希望する受験上の配慮
- ④出身学校等でとられていた配慮
- ⑤日常生活の状況

【添付書類】

- ①医師の診断書（必須、コピー可）
- ②障害者手帳のコピー（所持している場合）
- ③大学入学共通テスト受験上の配慮申請書及び配慮事項決定通知書のコピー（ある場合）

6 個人情報の取扱いについて

本学では、出願、受験の過程において収集した個人情報について以下のとおり取り扱います。

- (1) 入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究、分析及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (3) 各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (4) 入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

受験上の注意

1 受験票

- (1) 受験票は各自で印刷し、試験当日必ず持参してください。
- (2) 試験当日、受験票を忘れたり紛失した場合は、試験前に係員へ申し出て「仮受験票」の交付を受けてください。
- (3) 休憩時間等で離席する場合は、受験票を必ず携行してください。

2 試験会場の下見

- (1) 試験会場の場所、交通所要時間等は、試験前日までに確認しておいてください。
- (2) 会場の下見を行う場合は、建物内に入ることができませんので、建物の場所を確認するだけにとどめてください。

3 試験会場への入場

- (1) 試験会場は受験票で確認し、17ページの「試験会場案内」を参照の上、間違いのないように十分注意してください。
- (2) 試験会場へは自動車、二輪車、自転車の乗り入れが可能です（駐輪場、駐車場あり）。送迎時の乗降は、通行の妨げとならないよう、必ず駐車場で行ってください。
なお、駐車場で発生した事故・盗難等について、本学は一切責任を負いません。
- (3) 試験当日は、試験開始1時間前から試験室に入室できます。試験開始15分前までには必ず入室を終えてください。
- (4) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
ただし、試験当日、公共交通機関の事故、自然災害や人為的災害等やむを得ない事情により遅刻した場合又は受験することができなかった場合は、特別措置を講ずることがありますので、ただちに係員へ申し出てください。
- (5) スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。また、これらを時計として使用することは認めません。試験中はかばんの中にしまっておいてください。
- (6) 試験会場では、すべて試験監督者及び係員の指示に従ってください。

4 試験中の注意

- (1) 机の上には、受験票、鉛筆又はシャープペンシル（B又はHBで黒に限る。）、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動式のもの）、時計（ウェアラブル端末、辞書や電卓等の機能があるもの又はそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く。）以外のものを置くことはできません。
- (2) 試験室に時計はありません。また、筆記用具等の貸し出しは行いません。
- (3) 下敷、定規（定規の機能を備えた筆記用具等を含む）、コンパス、そろばん、電卓、電子辞書、グラフ用紙等の補助具の使用はできません。
- (4) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (5) 試験中、試験監督者に質問等のある場合は、黙って挙手してください。
- (6) 試験中に気分が悪くなった場合は、速やかに試験監督者に申し出てください。
- (7) 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
- (8) 指定した科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となります。

5 不正行為

※全試験区分共通

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で試験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできません。また、全ての試験を無効とします。なお、不正行為の状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - 入学志願票、受験票、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（本人以外の個人情報を用いて出願すること、出願登録時に他人の顔写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、

辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。

- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- 配付された問題用紙等を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 試験開始の指示の前に、問題を見たり解答を始めること。
- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとする。
(補聴器など、受験上特別な配慮を必要とするとして本学が事前に認めた場合を除く。)
- 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり、解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、(1)と同様です。

- 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申告をすること。
- 試験会場及び試験室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験会場及び試験室において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6 その他の注意

- (1) 試験会場では、必要な場所以外には立ち入らないでください。
- (2) 付添者は試験会場に入ることできません。
- (3) 試験会場周辺でアンケート調査等があっても、本学とは一切関係がありませんので注意してください。
- (4) 公共交通機関や宿泊施設を利用する場合は、時間的に余裕をもった行程で、各自が手配してください。
- (5) ごみは各自が持ち帰ってください(試験会場にはごみ箱がありません)。
- (6) 試験室などは適温を保つようにしますが、個人差がありますので衣類等で調整できるよう準備してください。

7 所持品等の確認

受験前日及び当日にもう一度忘れ物がないか下の表を使用して確認してください。

試験当日の所持品	チェック
本学受験票(A4・印刷したもの)	
筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル(B又はHBで黒に限る。)、消しゴム、鉛筆削り等)	
時計(ウェアラブル端末、辞書や電卓等の機能のあるもの又はそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く)	
その他(昼食弁当など)	

合格発表

1 発表方法

(1) 掲載場所

合格発表日の午前11時から、本学ホームページ (<https://www.kankyo-u.ac.jp/>) 上に「合格者受験番号一覧表」を掲載します。

※3月末日まで掲載します。



(2) 文 書

①合格者には、合格発表日当日、本人宛で合格通知書及び入学手続き書類を出願時に登録した住所へ郵送（海外の場合はEMS）します。日本国内の住所で合格発表日の翌々日までに届かない場合は、本学入試広報課（電話0857-38-6720）までお問い合わせください。

②電話等による合否の問い合わせについては一切応じません。

入学手続

1 入学手続

- (1) 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。
- (2) 合格者は、下記の入学手続締切日までに必ず次の手続を完了してください。
 - ①入学料の納入
 - ②入学手続書類の提出
 - ③その他の経費（保険料及び負担金）の納入
- (3) 各入学手続期間内に手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなし、入学を許可しません。
- (4) 入学手続時に提出する主な書類は次のとおりです。
 - ①宣誓書および個人情報開示同意書（合格者に送付する本学所定の用紙）
 - ②学生個票（合格者に送付する本学所定の用紙）
 - ③写真 1 枚（現像したものを②に貼付）
 - ④卒業証明書 ※卒業（修了）見込みで受験した者のみ
- (5) 一旦提出された書類及び入学料は、どのような理由があっても返還しませんのでご注意ください。
- (6) 入学時に納入した入学料以外の費用（保険料及び負担金）については、令和8（2026）年3月31日（火）までに入学辞退の申し出があった場合に、振込手数料等を差し引いた金額を返還します。

2 入学手続締切日

- 海外帰国生徒特別選抜・社会人特別選抜：令和8（2026）年2月27日（金）必着
- 私費外国人留学生選抜：2026年3月9日（月）必着

3 納入金の納入方法

合格者へ送付する所定の振込依頼書により、最寄りの銀行、信用金庫等から「電信扱」で振り込んでください。（ゆうちょ銀行からの振り込みはできません。）

4 その他

- (1) 入学手続に関する詳細は、入学手続書類の送付時にお知らせしますので、それを精読し、不備がないよう手続を行ってください。
- (2) 入学手続締切日が土日祝日となる場合があります。郵送や金融機関の状況を確認し、期日までに手続を完了してください。特に、入学料は本学での入金確認をもって納入完了となります。銀行の処理や本学での確認に時間を要することがありますので、遅くとも締切日前の銀行営業日の窓口取扱時間内までに対応してください。
- (3) 郵送状況等により、入学手続書類の追跡が必要となることがあります。郵送時に郵便局の窓口で受け取る「書留・特定記録郵便物等受領証」にお問い合わせ番号が記載されていますので、大切に保管してください。

初年度納入金

1 学費

学費は下記の表のとおりです。鳥取県内の者とそれ以外の者では入学料の金額が異なります。

入学料は初年度のみ納入となります。

在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。

【鳥取県外の者】

(単位：円)

	入学手続時	令和8(2026)年5月末まで	令和8(2026)年11月末まで	初年度合計	備 考
入学料	282,000	—	—	282,000	入学時のみ
授業料	—	267,900	267,900	535,800	
合 計	282,000	267,900	267,900	817,800	

【鳥取県内の者】

(単位：円)

	入学手続時	令和8(2026)年5月末まで	令和8(2026)年11月末まで	初年度合計	備 考
入学料	188,000	—	—	188,000	入学時のみ
授業料	—	267,900	267,900	535,800	
合 計	188,000	267,900	267,900	723,800	

※鳥取県内の者は以下のいずれかの該当者です。

- ①入学前年の4月1日から引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ②入学前年の4月1日から配偶者または1親等の親族が引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ③理事長が①又は②に掲げる者に準ずると認める者

2 諸費

学生教育研究災害傷害保険、学生教育研究賠償責任保険、学友会費、学生生活・学外学修交通システム負担金等の諸経費として53,000円程度が必要です。

3 その他

ノート型パソコン(令和7(2025)年度実績162,500円(税込) メーカー延長保証、動産保険料込(最大4年間))の購入が必要となります。機種及び購入先は本学で指定します。

4 入学料免除制度について

本学入試に合格した者で、下記条件を満たし、入学料免除申請書の提出を受け許可したときは、入学料を免除します。

免除額	入学料の免除(282,000円又は188,000円)
申請基準	次のいずれかに該当する特別な事情により、入学料の納入が著しく困難な場合は、入学料を免除することができる。 (1) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合 (2) 本人若しくは学資負担者の居住する自宅家屋が、入学前1年以内において、地震、風水害等により全壊、大規模半壊又は半壊した場合 ※入学前1年以内に発生した案件で、災害は指定せず、現に災害に遭い、市町村から罹災証明書が発行され、要件を満たす場合は全て対象とする
入学料免除の申請を希望する方は、合格発表の後、速やかに入試広報課に連絡してください。	

※授業料減免については本学ホームページを確認してください。

試験会場案内

本学会場（全試験）

会場名：公立鳥取環境大学

所在地：鳥取県鳥取市若葉台北1-1-1

交 通：JR「津ノ井」駅より徒歩20分

JR鳥取駅前バスターミナルよりバス20分、

バス停「環境大学前」下車

